

電気を安全に使うための高い知識と技術をもつ国家資格
 電気工事士



電気工事士は住宅や商店、工場、太陽光発電設備などで使われる電気設備を安全に設置するための高い知識と技術を身に付けています。その知識と技術を使って、漏電や火災などが起こらないようにする役割もっています。具体的には電柱から電線をのぼして建物の中に電気を送ったり、設備やコンセントまで電線でつないだり、太陽光発電設備を屋根に取り付けたりする作業をおこないます。



このお仕事に
 ついた
 きっかけ

高校は普通科だったのでちゃんと働けるか不安でしたが、新入社員の約3割が普通科出身と知って前向きになれました。工夫して配線をきれいに仕上げ、お客様に喜んでもらえるとうれいを感じます。

電気工事士ってどんなお仕事をしているの？

▶ 現地調査



工事をするためにケーブルや設備を固定するかベアソーラーパネル（以下パネル）を付ける屋根の素材や広さ、蓄電池を置く場所などを確認します。調査をもとに工事を計画します。

▶ 太陽光発電パネル設置



住宅のまわりに足場を組んで屋根で作業をします。屋根にパネルを固定する金具を取り付けたら、パワコンから屋根までケーブルを配置し、パネルを設置して電線とつなぎます。

▶ パワーコンディショナーや蓄電池設置



パネルで発電した直流の電気を家電などで使えるように交流にするパワコン（パワーコンディショナー）。パワコンはかべに、蓄電池はゆかに、落ちたりたおれたりしないよう、固定します。

▶ 系統連系立ち会い



工事が終わったら電気工事士と電力会社の社員で、配線にミスがないか、電気が一気に流れて設備がこわれないようにする絶縁抵抗値が基準値よりも高いかを確認し、安全を確かめます。

こんな人も
 働いて
 います！

- 施工管理技士 ■ バイオマス発電施設オペレーター ■ 営業 ■ 人事
- 経理・総務事務

この会社に教えてもらったよ！

電気を「使う」だけでなく、「作る」地域づくりに挑戦する
 株式会社タクミ電機工業

大館市榎崎字大道下14-3 TEL/0186-59-6811

創業/2006年4月 従業員数/70名

営業所/秋田営業所、盛岡営業所、北上営業所、札幌営業所、仙台営業所、

東京オフィス



株式会社タクミ電機工業はこんな仕事をしています

▶ 電気設備工事業

住宅、病院、工場などで電気を安全に使うためにケーブルを配線する工事をします。安全に電気を使えるようにケーブルの太さや表面のキズなどに注意しています。



▶ 再生可能エネルギー事業

一般家庭や会社から注文を受けて、住宅や空いている土地に太陽光発電を設置したり、木質バイオマス発電設備の建設をおこなったりしています。



▶ エコライフ事業

マンションや学校の体育館などの大きな施設で、照明をLEDに交換したり、省エネ設備に取り替えたりする工事を省エネ家電の販売から設置までおこないます。



▶ 地豊創生グリーン事業

木質バイオマス発電施設では、発電する時に出る木くずを使って固形燃料を作ったり、炭の粉を農地にまいたりして、山と地域を元気にする事業もおこなっています。



☑ CHECK! 再生可能エネルギーや働きやすい環境づくりに積極的に取り組む

SDGs認証の取得や「再エネ100宣言 RE Action」への参加を通して、再生可能エネルギーをつくる、広める、使うといった取り組みを積極的におこなっています。また社員に対して働きやすい環境を整えていることが評価され「健康経営優良法人ネクストブライツ1000」に認定されています。地域貢献にも取り組んでおり、ネーミングライツ取得や大館大文字まつりへ花火の提供もしています。

